

廃棄（リサイクル）時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインセラーを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用のワインセラーの点検を！



愛情点検

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げくさい臭いがする
- ワインセラー床面にいつも水が溜っている
- ビリビリと電気を感じる
- その他の異常や故障がある

使用を中止してください。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しくは販売店にご相談ください。

仕様

機 種 名	ST-407(L)	ST-407G(GL)	ST-407FGII
品 名	ワインセラー	ワインセラー	ワインセラー
ボ デ ィ カ ラ ー	ウッドブラウン	ウッドブラウン	ウッドブラウン
扉 開 き	右開き／（左開き）	右開き／（左開き）	観音開き
扉 タ イ プ	レギュラー扉	フラットガラス扉	フラットガラス扉
カ ギ	本体シリンダー錠	本体シリンダー錠	付属ワイヤーロック
ワ イ ン 収 納 本 数 (ボルドー型レギュラーボトル換算)	120本	120本	120本
外 形 寸 法 (奥 行 は ハ ン ド ル 部 除 く)	幅 750mm 奥行 575mm 高さ 1760mm	幅 750mm 奥行 575mm 高さ 1760mm	幅 750mm 奥行 575mm 高さ 1760mm
設 置 寸 法 (奥 行 は ハ ン ド ル 部 除 く)	幅 790mm 奥行 625mm 高さ 1860mm	幅 790mm 奥行 625mm 高さ 1860mm	幅 790mm 奥行 625mm 高さ 1860mm
定 格 電 圧	100V		
定 格 周 波 数	50/60Hz		
温 度 調 整	6～20℃		
使 用 周 囲 温 度	5～35℃		
定 格 内 容 積 (JIS C 9801-3：2015)	庫内銘板に表示	庫内銘板に表示	庫内銘板に表示
電 動 機 の 定 格 消 費 電 力	180W/175W	210W/210W	220W/220W
電 熱 装 置 の 定 格 消 費 電 力	60W/60W	60W/60W	60W/60W
消 費 電 力 量 [※]	庫内銘板に表示	庫内銘板に表示	庫内銘板に表示
製 品 質 量	111kg	123kg	121kg

※年間消費電力量は日本工業規格（JIS C 9801-3:2015）に基づき、庫内温度12℃設定の場合より快適にお使いいただけるよう、製品改良に随時努めております。そのため一部仕様が変更の場合がありますので何卒ご了承ください。

お 客 様 メ モ

お買い上げの際にご記入ください。お問い合わせのときに便利です。

お 買 上 げ 日

年 月 日

品 番

お 買 い 上 げ 販 売 店

(TEL.)



フォルスタージャパン

www.forster.jp

双日マシナリー株式会社 東京都千代田区丸の内1-6-1 〒100-0005
 TEL.03-6259-5880 FAX.03-6259-5890 e-mail：info@forster.jp



ワインセラー

「ロングフレッシュ」

LongFresh®

ST-407

ST-407L

ST-407G

ST-407GL

ST-407FGII



- ◆このたびは、ワインセラー「ロングフレッシュ」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ◆この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ◆お読みになった後はいつも手元においてご使用ください。
- ◆なお「保証書」は、後日弊社からの発送となりますので、添付の「保証登録カード」に記入・投函、もしくはホームページからのオンライン書き込みにて必要事項を登録ください。その情報に基づき保証書は発行されます。

取扱説明書

	page
安全上のご注意	1～2
各部のなまえとはたらき	
本体（前面）	3
背面	4
コントロールパネル	5
据付工事について	
据付工事	6
電気工事	7
据付工事終了時の確認	8
試運転	8
転倒防止のために	9
正しい使いかた	
運転・停止のしかた	10
庫内温度の調節	11
庫内灯スイッチ	12
霜取りおよび排水	12
湿度調節スイッチ	13
カギの使いかた	14
棚網の使いかた	15～16
ワイン保存のしかた	17
お手入れと点検	18
修理を依頼する前に	19～20
移設・譲渡・廃棄	21
保証とアフターサービス	22
仕様	裏表紙

安全上のご注意

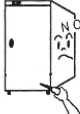
- ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●記号の例

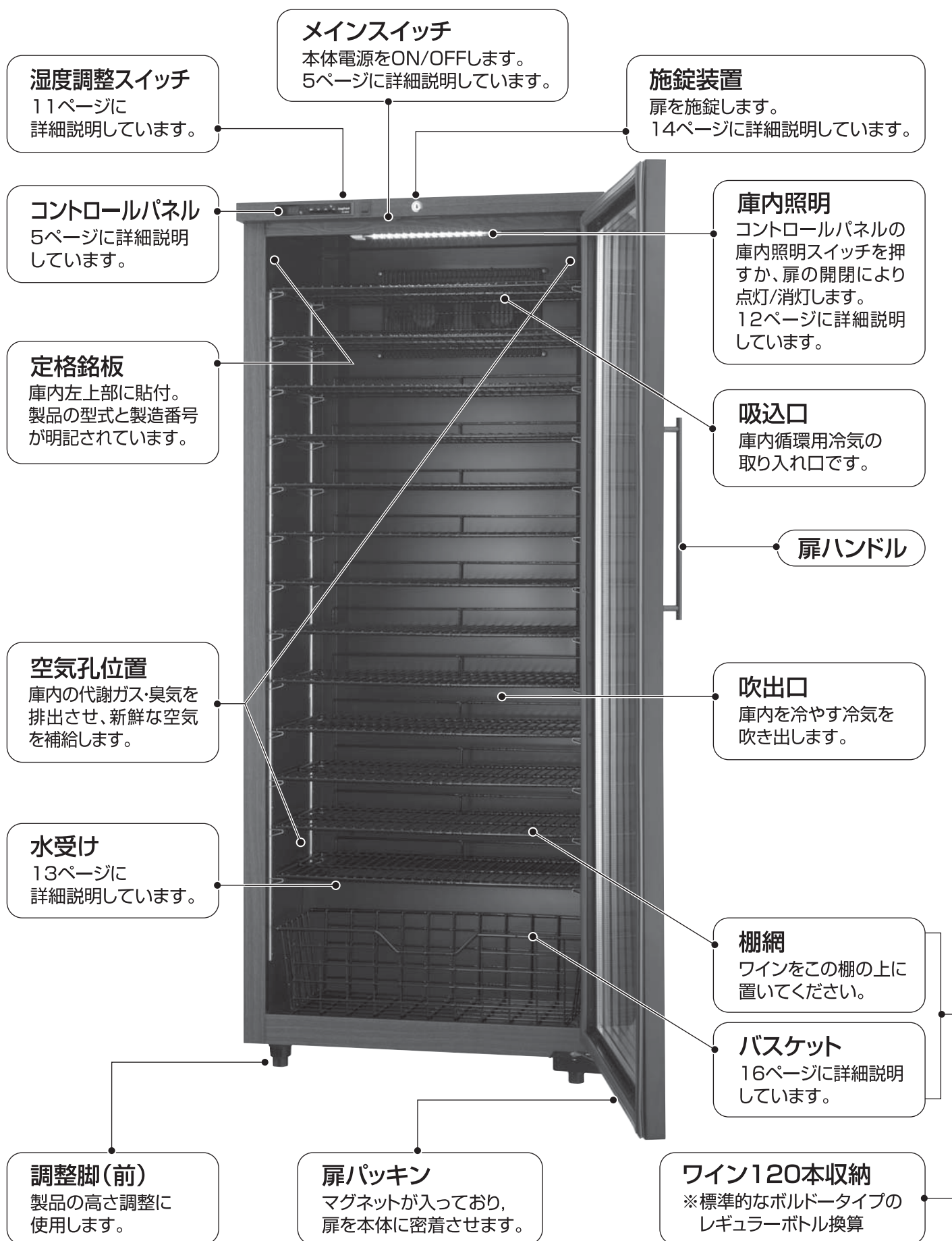
 感電注意	△は、注意(危険、警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合「感電注意」を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な注意内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合「分解禁止」を示します。
 電源プラグをコンセントから抜く	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な注意内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

 警告	
据付けは、販売店または専門業者に依頼すること ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。  専門業者	扉にぶらさがらないこと 扉の脱落や製品転倒によるケガの原因になります。  禁止
アース工事を必ず行なうこと アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 電気工事業者によるD種接地工事が必要です。  アースする 	移設は、販売店または専門業者に相談すること 据付けに不備があると水漏れ、感電、火災等の原因になります。  専門業者
電源は専用コンセントを使用し、電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしないこと 感電や発熱・火災の原因になります。  タコ足禁止 	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理は行わないこと 分解、修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電、火災等の原因になります。  分解禁止 
屋外で使用しないこと 雨水のかかる場所でご使用されますと、漏電・感電の原因になります。  屋外禁止 	いかなる場合も改造は行わないこと 改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電、火災等の原因になります。  改造禁止 
湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据付けないこと 絶縁低下から漏電、感電の原因になります。  湿気禁止 	異常時はメインスイッチを『OFF(切)』にしてから電源プラグを抜くこと 異常のまま運転を続けると感電、火災等の原因になります。  電源プラグをコンセントから抜く 
製品に直接水をかけないこと ショート、感電の原因になります。  水かけ禁止 	電気装置や内部配線には触らないこと 感電の原因になります。  感電注意 
ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたり、スイッチ操作をしないこと 感電の原因になります。  ぬれ手禁止 	製品を一時的に使用を中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉を密閉できないようにすること 幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。  密閉防止 
電源コードを傷つけないこと 加工したり、無理に曲げたり、引張ったり・たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。  禁止 	酸などの腐食性ガスのある場所には据付けないこと 冷却回路や電装品の腐食により絶縁が低下して漏電・感電・故障などの原因になります。  禁止 
電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、がたつきのないように歯の根元まで確実に差し込むこと ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。  点検掃除 	廃棄は専門の業者に依頼すること 放置しますと幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。適切な廃棄を行わない場合、違法行為となり罰則が課せられます。  専門業者
揮発性、引火性のあるものは庫内に入れたり近くで使用しないこと 爆発や火災の原因になります。  引火物禁止 	

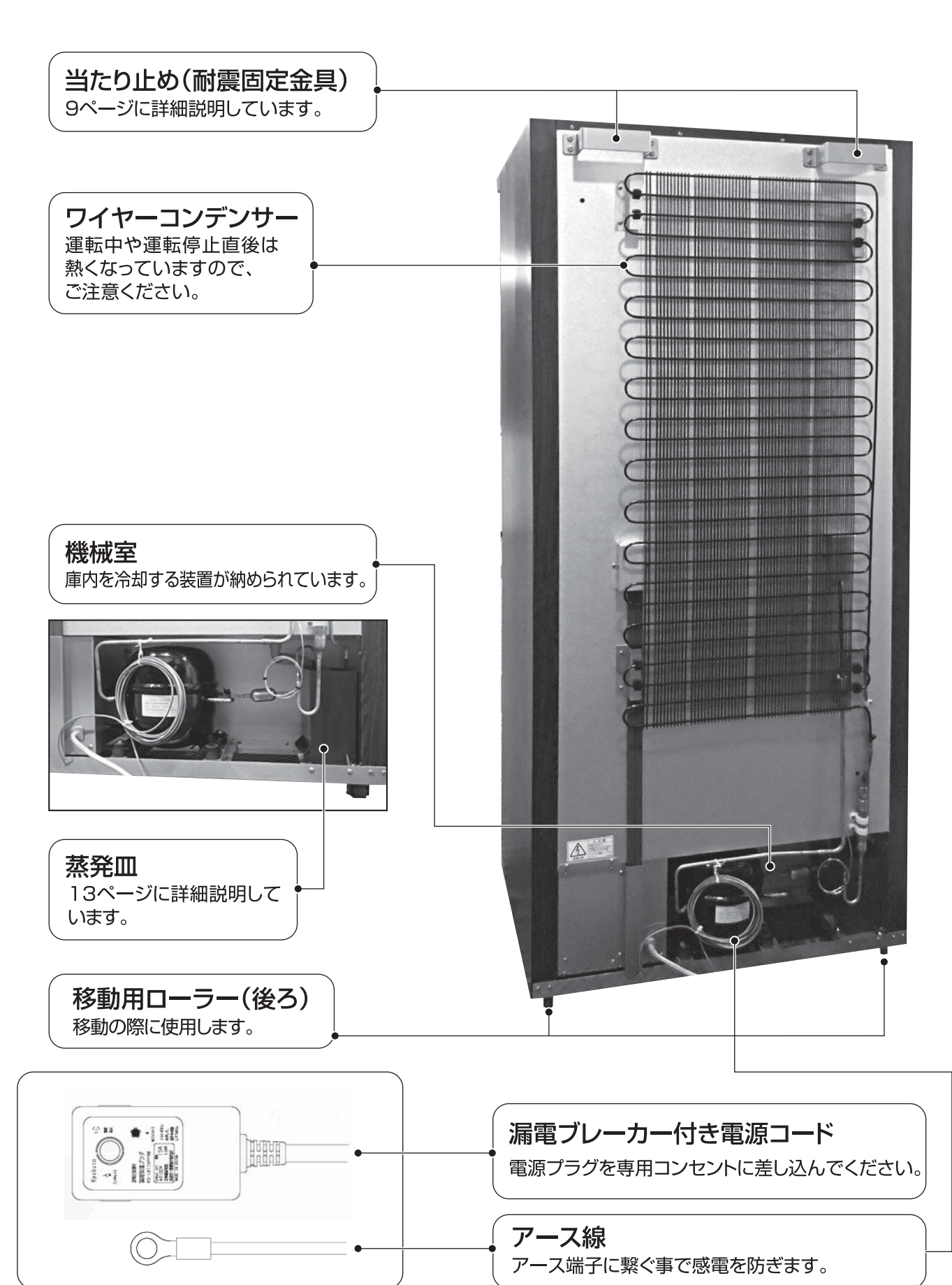
 注意	
床面が丈夫で平な所に水平になるように据付け、転倒防止の処置をすること 据付けに不備があると、転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。  設置注意	本体に貼付されている定格銘板の定格周波数・電圧以外では使用しないでください。 火災・感電の原因になることがあります。  禁止
水にぬれても大丈夫な所に据え付けてください。 使用条件等によっては結露水などが床に落ちることがあり家財を濡らしたり足を滑らせて転倒する等ケガなどの原因になることがあります。  設置注意	掃除をするときや点検のときは、電源プラグを抜いてください。 感電やヒーターによる火傷の原因になることがあります。  電源プラグをコンセントから抜く
やむなく水気や湿気のある場所に据付ける場合には漏電遮断器を取り付けること 販売店、または資格のある専門業者にご相談ください。 漏電遮断器が付いていない場合は感電原因になります。  漏電注意	1週間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いてください。 ホコリがたまって、発熱、発火の原因になることがあります。  電源プラグをコンセントから抜く
ワインの保存用として使用すること 目的外の用途でご使用されますと保存品の品質低下などの原因になることがあります。  用途注意	吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。  注意
電源を抜くときは、電源コードを持って抜かないでください。 電源コードを引張って抜くと芯線の一部が断線して発熱、発火の原因になることがあります。  注意	吸込口にピン・針金などの物を入れたり落としたりしないでください。 ケガの原因や感電・漏電・故障・劣化の原因になります。  挿入禁止
電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損しないでください。また電源プラグの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 火災・感電の原因になります。  禁止	棚網は、正しく確実にセットしてください。 落下するとケガの原因になることがあります。  注意
電源プラグの抜き差しによる製品の運転、停止は行わないこと(メインスイッチをOFFにすること) 感電やショートの原因になることがあります。  禁止	棚網には1枚当たり15kg以上の物をのせたり、投げ入れたりしないこと 棚網落下によりケガの原因になることがあります。  禁止
製品の上に乗ったり、物を載せないでください。 転倒・破損・落下などによりケガの原因になることがあります。また排熱が悪化して故障の原因になります。  禁止	譲渡の際にはこの『取扱説明書』を製品本体の目立つ所にテープ止めてください。 新しく所有者となる方が安全で正しい使い方を知るために必要となります。  注意
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにしてください。 スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。  可燃物禁止	停電または電源を切った後に運転を再開する場合は設定値の確認を行ってください。 設定値が変化して、内容物に障害を与える場合があります。  注意
製品を移動するときは転倒・落下に十分注意してください。 転倒・落下によるケガの原因になることがあります。特に棚網の落下・転倒には十分ご注意ください。  転倒注意	
製品移動するときは電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないようにしてください。 電源コードの損害により感電・発火の原因になることがあります。  禁止	
製品の上に重量物や水を入れた容器を置かないでください。 落下し、ケガをしたり電気部品の絶縁が悪くなり漏電の原因になることがあります。  禁止	

各部のなまえとはたらき

本体(前面)

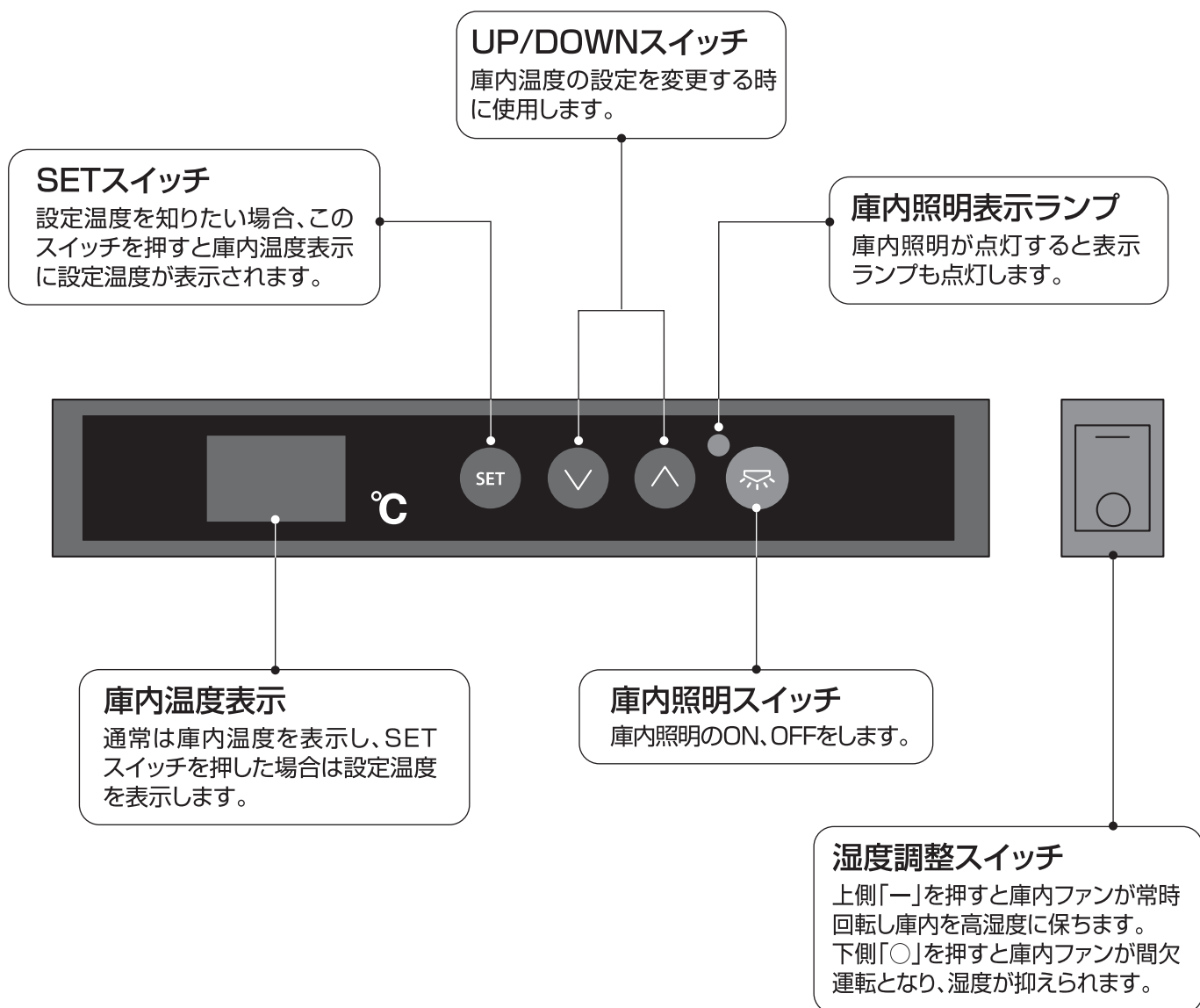


背面

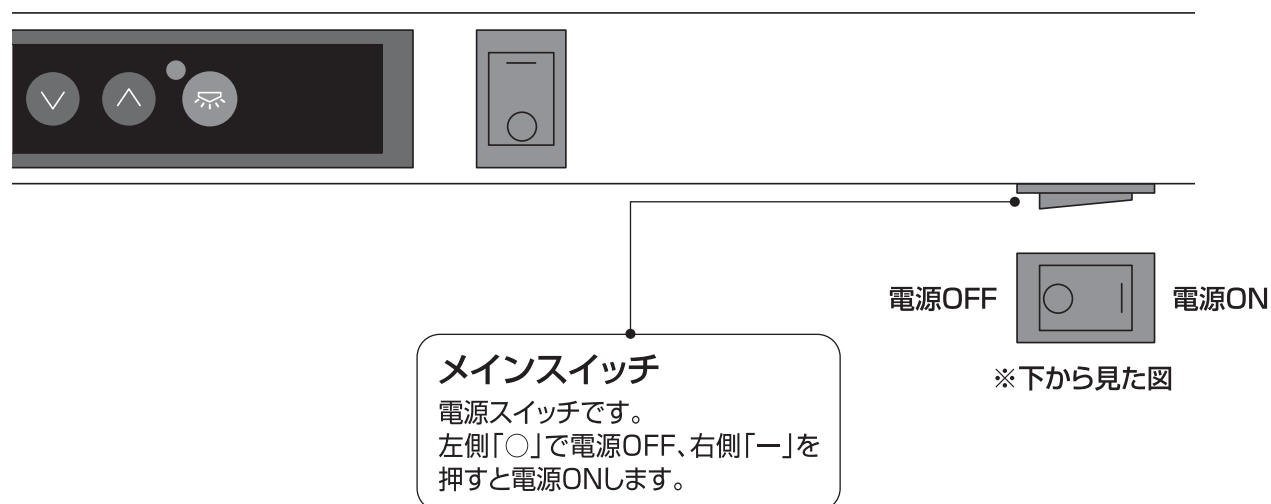


各部のなまえとはたらき

コントロールパネル



メインスイッチ



据付工事について

据付工事

警告

据え付けは、販売店または専門業者に依頼すること

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

据付工事は、本書に従って確実にすること

据え付けに不備があると、感電・火災の原因になります。

据付工事は、本書に従って確実にすること

据え付けに不備があると、感電・火災の原因になります。

水のかかる恐れのある場所に据え付けないこと

発火や感電の原因になります。

専門業者

よく読む

屋外禁止

水掛け禁止

注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付け、転倒防止の処置をすること

畳、じゅうたんなど床面が不安定な場所への設置など、据え付けに不備があると水漏れ転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。

製品の上に物を置かないこと

落下しケガをしたり、電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。

水にぬれても大丈夫な所に据え付けること

使用条件によっては結露水などが床に落ちることがあり、家財をぬらしたり、足を滑らせて転倒する等ケガの原因になることがあります。

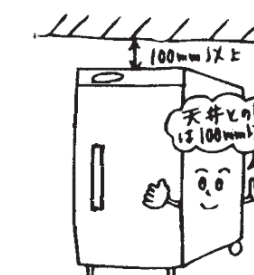
設置注意

禁止

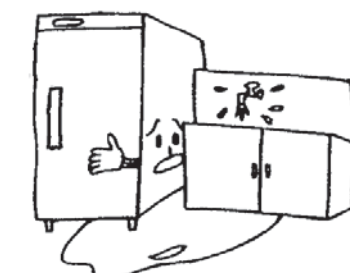
設置注意

お願い

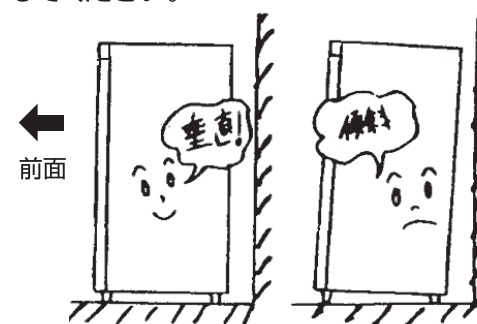
- 風通しの良いところに据え付けてください。必ず両側面は2cm以上、背面は5cm以上、天井との隙間は10cm以上あけてください。
- 湿気の少ないところに据え付けてください。湿った床、流し台のそばには据え付けないでください。
- 熱の届かないところに据え付けてください。直射日光の当たる所や、発熱器具のそばは特に避けてください。冷えが悪くなります。



※背面に隙間が無いと壁紙に「焼け」が起こる可能性があります。



- 垂直か後傾斜に据え付けてください。扉の閉まりを良くしたり除霜水の流れを良くするために、製品は垂直または少し後ろに傾けて据え付けてください。調整脚(前)で高さを調整してください。



据付工事について

電気工事

⚠ 警告

アースをしてください
故障や漏電のとき、感電する
おそれがあります



アースする

次のような場所に据え付ける場合は、
お買い上げの販売店に依頼し、必ず
アース工事をしてください。
工事の費用など詳しいことは販売店
にご相談ください。

- 土間、コンクリートの床
- 洗い場など、水のかかりやすいところ
- 地下室など、漏水や露のつくおそれのあるところ

アースの接続について

アース線は後ろ側にあります。(4ページ)
次のところには、接続しないでください。



専用回路

- 水道管
(配管にプラスチックが使われておりアースになりません。)
- ガス管
(爆発や引火の危険があります。)
- 電話線のアースや避雷針
(落雷のとき危険です。)

ぬれた手で電源プラグ等の電気部品
に触れたり、スイッチ操作しないこと



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

保護装置の設定値変更はしないこと



製品の破裂・発火の原因になります。

禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源
コードを引っ張って抜かないこと



注意

電源コードの芯線部が遮断して発熱・
発火の原因になることがあります。
コードではなく、プラグを持って抜き差し
してください。

電源プラグの抜き差しによる
製品の運転・停止は行わないこと

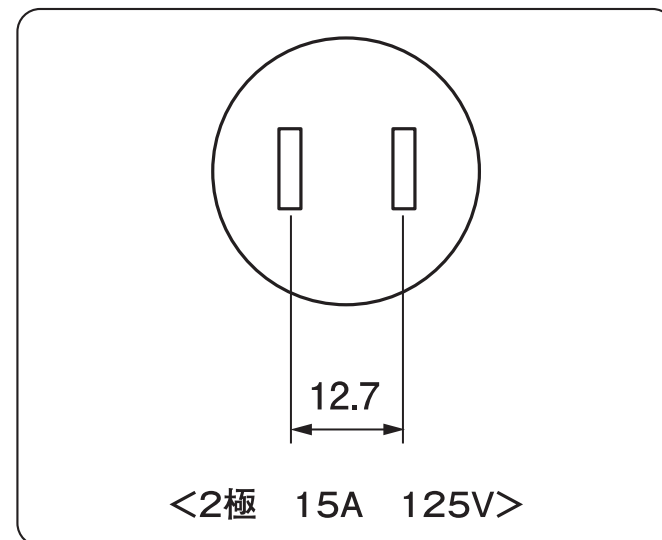


感電やショートの原因になることがあります。

禁止

製品にあった電源回路容量を確保してください。

●コンセントの寸法について

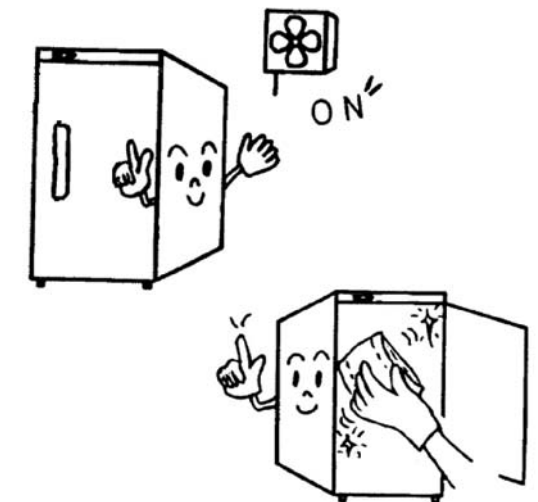


●単相100V機種のアース線の接続について
電源プラグは漏電ブレーカー付きです。電源プラグと
別に付けているアース線を接続してください。

据付工事終了時の確認

据付工事が終了しましたら、正しい工事が行なわれていることをお客様が立ち合いの上、
専門業者といっしょに行なってください。

- まわりに障害物のない風通しの良いところに
設置してください。
風通しの悪いところに設置する場合は必ず
換気扇などを設けてください。
- 梱包時に清掃してありますが、お使いになる前
にもう一度内部を清掃してください。



試運転

取扱説明書の「運転のしかた」に従って、
運転してください。

⚠ 警告

いかなる場合も改造は行わないこと

改造に不備があると異常動作によりケガを
したり、感電・火災の原因になります。



改造禁止

お願い

運転を始めてから2時間ぐらい経過してから、庫内が仕様通り冷えているか温度を確認してください。

据付作業チェック表

- ① アース工事は確実ですか。(アース工事を必要とする場合)
- ② 専用電源を使用していますか。
- ③ 電源は製品の仕様に合っていますか。
- ④ 電源電圧は定格の90～110%の範囲に入っていますか。
- ⑤ 電源コードを傷つけていませんか。
- ⑥ 床面は安定していて丈夫で平らですか。
- ⑦ 製品は水平にしっかり据え付けられていますか。
- ⑧ 周囲温度は5～35℃の範囲ですか。
- ⑨ 6ページの「お願い」にある周囲の放熱スペースは確保されていますか。
- ⑩ 庫内は仕様通り冷えますか。

据付工事について

：転倒防止のために

⚠ 警告

扉にぶら下がらないでください
扉の脱落や製品転倒によるケガの原因になります。

禁止

⚠ 注意

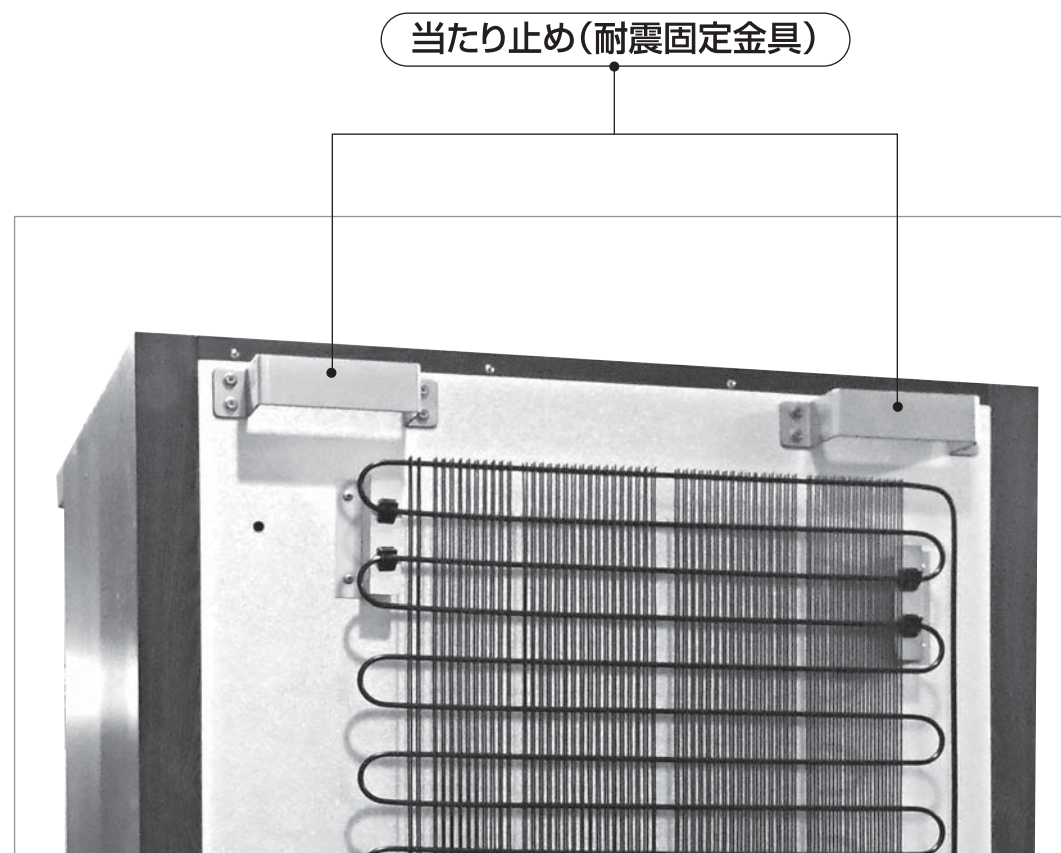
転倒を防止すること
転倒によりけがの原因になります。

転倒防止

当たり止め(耐震固定金具)

耐震固定金具として使用する場合

製品背面の2ヶ所に取り付けてある当たり止めにチェーンなどを通して、チェーンなどを壁面などに固定してください。



正しい使いかた

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたり、スイッチ操作をしないこと
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

異常時はメインスイッチを『OFF(切)』にしてから電源プラグを抜くこと
異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと
電源コードの芯線部が遮断して発熱・発火の原因になることがあります。コードではなく、プラグを持って抜き差ししてください。

注意

電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行わないこと
感電やショートの原因になることがあります。

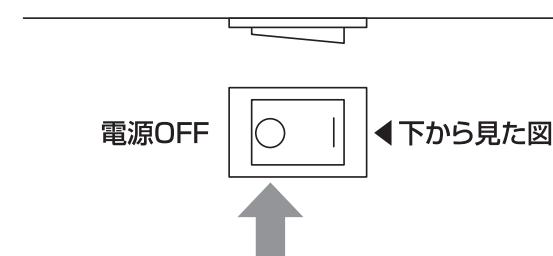
禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにすること
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

可燃物禁止

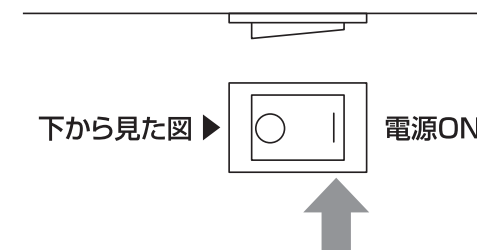
：運転のしかた

- ① メインスイッチが「OFF(切)」になっているのを確認してください。



- ② 専用コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。

- ③ メインスイッチを「ON(入)」にしてください。

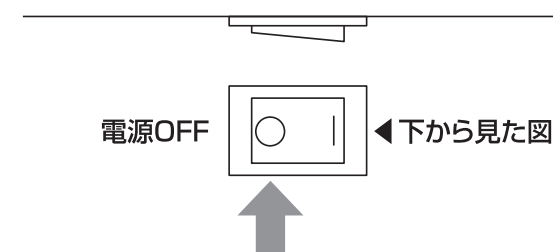


お願い

ワインは「ワイン保存のしかた」をよくお読みになってから入れてください。

：停止のしかた

- ① メインスイッチを「OFF(切)」にしてください。



- ② 専用コンセントから電源プラグを抜いてください。

お願い

運転をやめてからすぐに運転すると冷凍機に無理がかかり、故障のもとになります。必ず5分以上お待ちください。
(電源投入時、5分間圧縮機は運転しません。)

正しい使いかた

庫内温度の調節

警告

ぬれた手で電源プラグ等の電気部品を触れたり、
スイッチ操作をしないこと
感電の原因になります。



ぬれ手禁止

工場出荷時の庫内温度は14℃に設定されています。
庫内温度設定を変更したい場合下記の手順で行なってください。

<設定温度範囲> 6℃～20℃

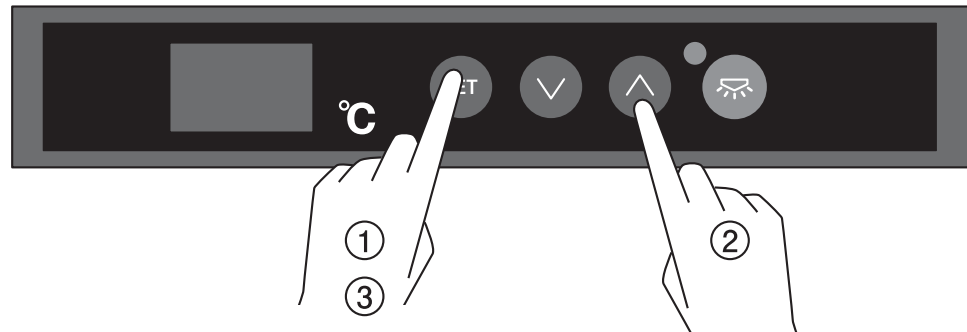
※外気が低温(5℃以下)になると設定温度にならないことがあります。

工場出荷時 設定温度表示



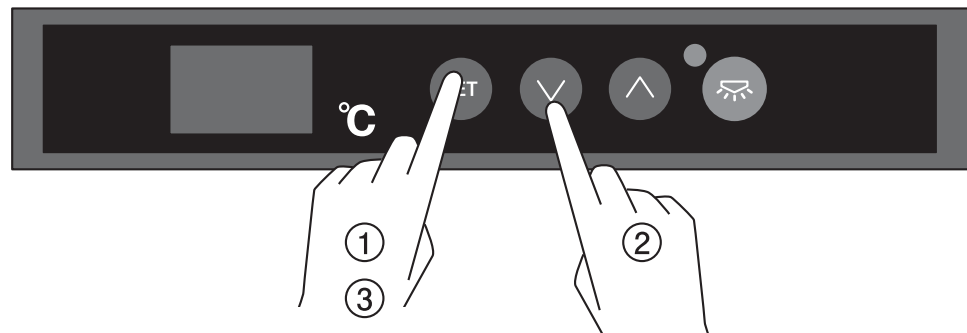
設定温度を上げたい場合

- ① SET キーを長押しする。
- ② ^ キーを押して設定したい温度に変更してください。
- ③ 希望温度に変更した後 SET キーを押す。設定完了です。



設定温度を下げたい場合

- ① SET キーを長押しする。
- ② v キーを押して設定したい温度に変更してください。
- ③ 希望温度に変更した後 SET キーを押す。設定完了です。



庫内灯スイッチ [ST-407G(L)、ST-407FGII]

※ST-407/407Lは扉を開けると自動で庫内照明が点灯します。

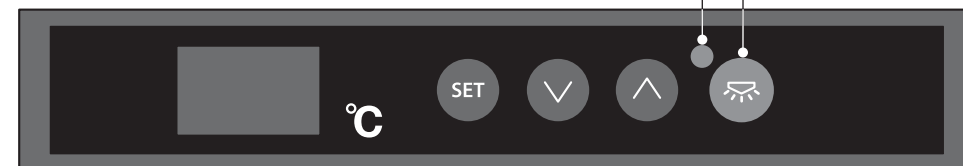
庫内照明のON,OFFをしたい場合、下記の通り操作してください。

ONする場合 庫内照明スイッチを押すと庫内照明と庫内照明表示ランプが点灯します。

OFFする場合 庫内照明スイッチを押すと庫内照明と庫内照明示ランプが消灯します。

庫内照明表示ランプ

庫内照明スイッチ



霜取りおよび排水

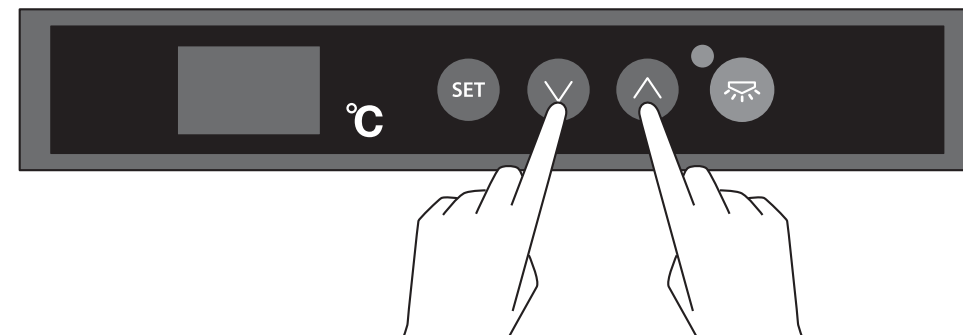
この製品の冷却器についた霜は、毎日4回自動的に霜取りが行なわれ取り除かれます。
霜取り中は庫内／設定表示に“dF”が表示されます。霜取りが終了すれば自動的に冷却運転となります。

- 霜取り後の温度表示は、実際の庫内温度より高く表示することがありますが、品温には影響ありません。
- 除霜水は庫内水受けに溜まります。(オーバーフローについては13ページに詳細説明しています。)

手動霜取りについて

下記の操作を行うと手動霜取りを行うことができます。

UP ^ キーと DOWN v キーを同時に5秒以上押す。



霜取りに入れば、庫内／設定表示に“dF”が表示されます。霜取りが終了すれば自動的に冷却運転となります。

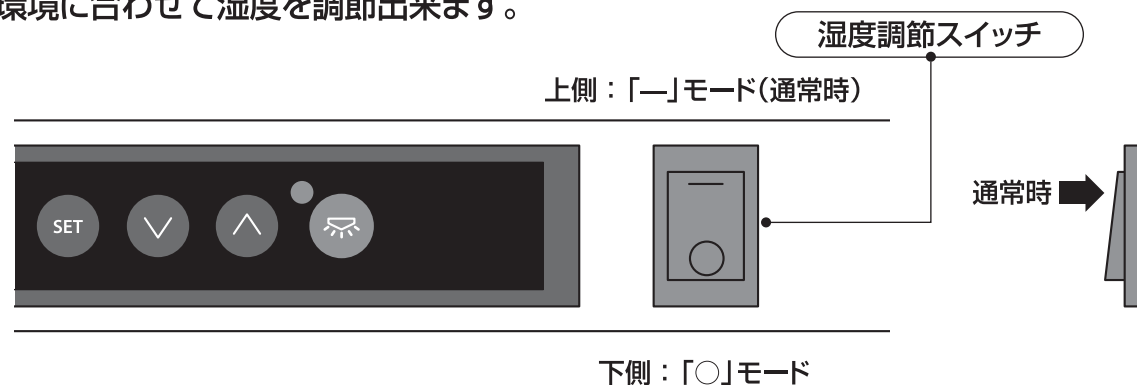
霜取り運転時 表示



正しい使いかた

湿度調節スイッチ

季節や周囲環境に合わせて湿度を調節出来ます。



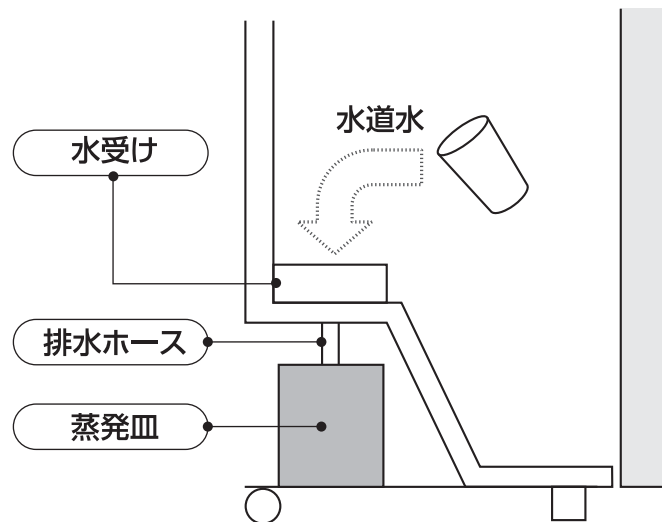
湿度調節スイッチ

- 「－」モード(上側を押す) 通常はこちらでお使いください。ファンが常時回転し庫内が高湿度になります。
- 「○」モード(下側を押す) 庫内湿度が高すぎる場合はこちらでお使いください。ファンが間欠運転となり、湿度が抑えられます。

※湿度は温度と密接に関連するため、温度の変化によって湿度も変化します。
例えば、「－」モードで梅雨時や夏場で周囲温度が高い時期に「水受け」が満杯になるときがあります。そのような場合は庫内湿度が上昇し、ボトルのラベルにカビが発生するおそれがありますので、「○」モードでお使いいただくか、「水受け」の水を(タオルで吸い取るなどして)減らしてください。

水受け/蒸発皿について

- 水受けは、庫内の湿度を平均化するためにあります。水受けに、100ml程度の水をはっておくと保湿に効果的です。
- 梅雨期～夏期(6～9月頃)にかけて冷却器の送風部から「水受け」に露が落ちることがありますが、故障ではありません。「水受け」でオーバーフローした水は、排水口から庫外の蒸発皿に流れ込むようになっています。
 - 乾燥期(12月～3月頃)には、空気が乾燥するため「水受け」に水がなくなる場合があります。その場合は、水受けをこまめに確認して注水をしてください。



お願い

水受けの水は、カビやホコリなどで汚れやすいので定期的に掃除してください。
蒸発皿の容量は決まっていますので、庫内を流水などで洗わないようにしてください。
蒸発皿から水が溢れ、床に浸水する可能性があります。

カギの使いかた [ST-407G(L)、ST-407FGII]

※ST-407(L)/407G(GL)に施錠装置があります。

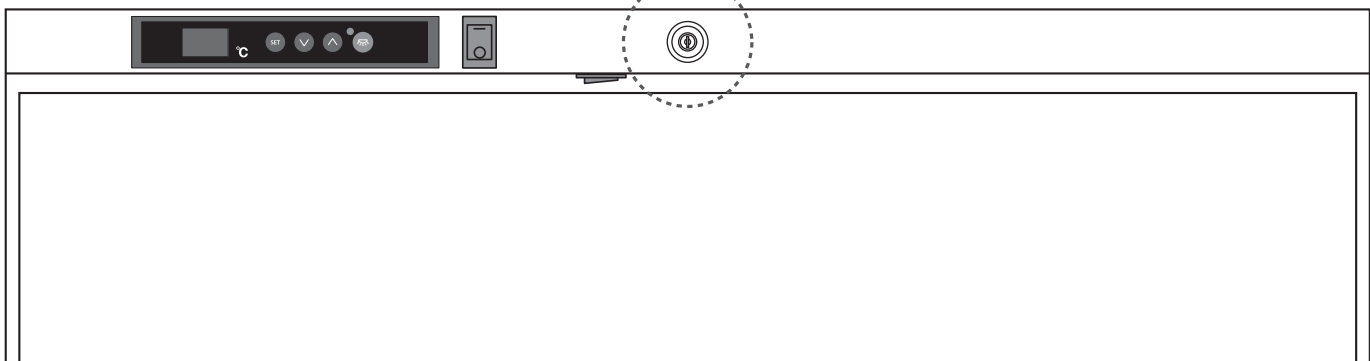
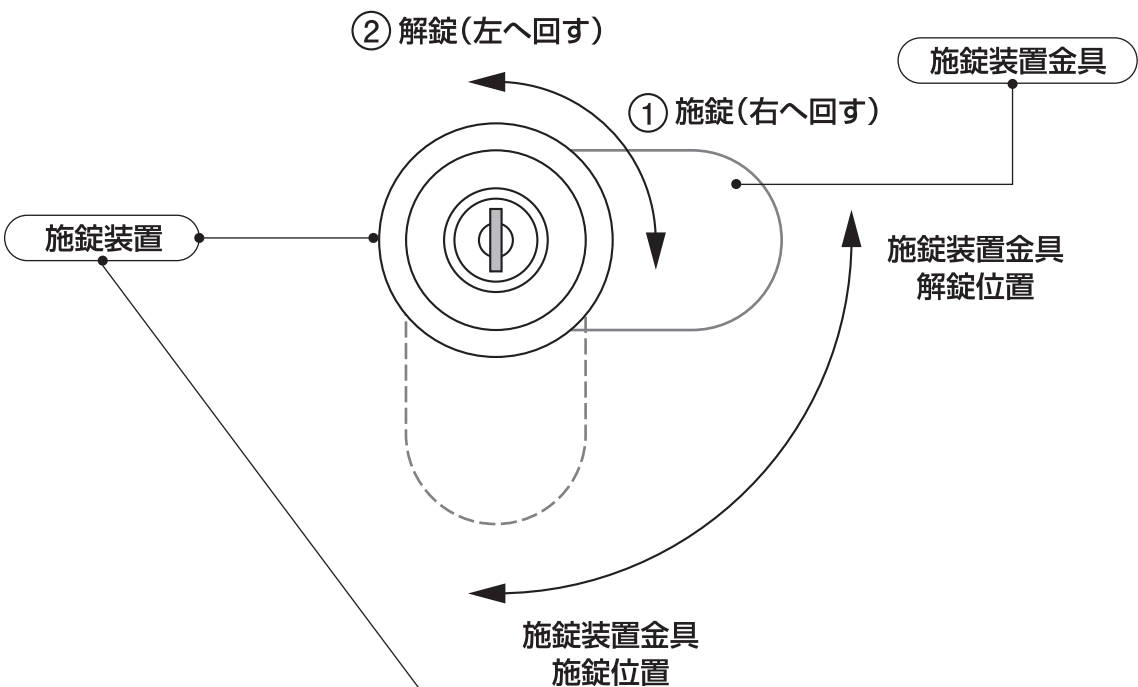
- ① 扉をきっちり閉めた状態で、天飾り(コントロールパネルが装着されている部位)の中央にある施錠装置にキーを差し込んで、図の方向へ回してください。施錠されます。
- ② 解錠するときはキーを差し込んで、①と逆の方向へ回してください。解錠され扉を開けることができます。

ご注意

扉が正常に閉まっていなければ施錠されません。
また、地震などの災害時に扉の開放を防ぐなどの目的によるため防犯用ではありません。

お願い

鍵をかけた状態で、扉を無理に開けようとししないでください。扉が壊れる事があります。



正しい使いかた

棚網の使いかた

⚠ 注意

棚網の取付けは、正しく確実にセットすること
脱落するとケガの原因になることがあります。

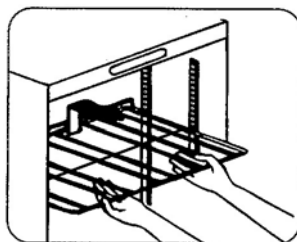


注意

棚網の取付け・取りはずしかた

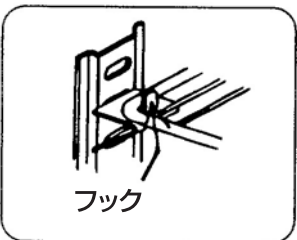
●棚網のはずしかた

持ち上げ、横方向を少し
斜めにして引きだす。



●棚網の取り付けかた

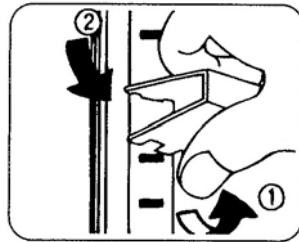
棚柱と棚受けの爪の間
に置きます。



棚網の高さを調整するとき

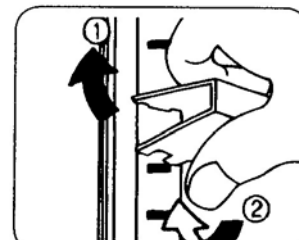
① 棚網を4箇所はずす

棚受けを図のように強く
つまみ、下側を引き抜く。
次に上側を下にずらすと
はずれます。



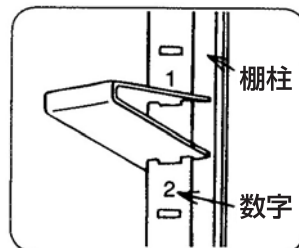
② 棚受を取り付ける

棚受けの上側を差し込み、
強くつまみながら、下側を
差し込んでください。



水平に置くために

4箇所の棚受けの取付け
位置を合わせて水平に
取り付ける。

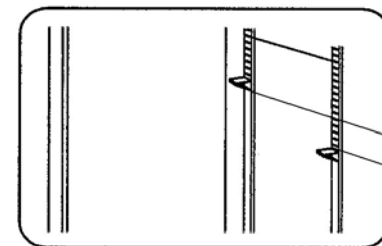


棚網を斜めに設置するとき

棚網の傾斜角度は約2～14度までの間に6段階に変えることができます。
*1段階のピッチ幅は、12.5mmです。

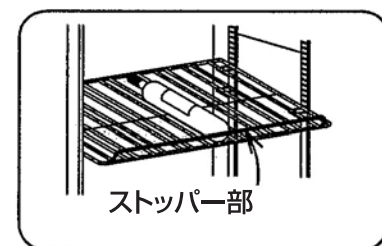
① 棚受の取り付け位置を変える

棚受けの位置は手前下がりにして
ください。(最大6段まで)。

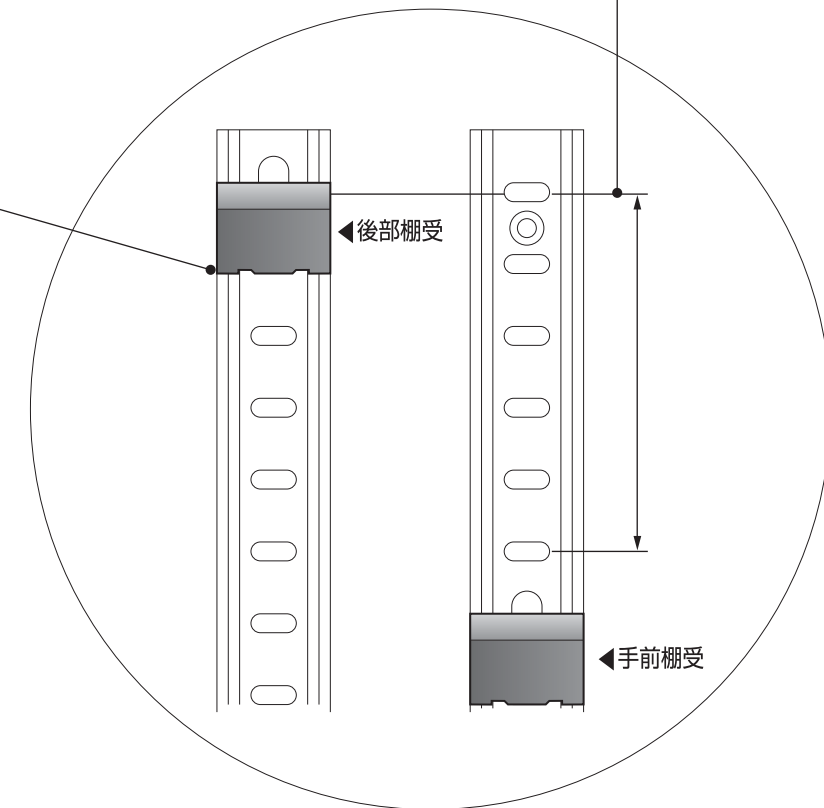


② 棚受の前後を逆に取り付ける

必ずストッパー部が手前になる
様に取り付けてください。
また、ワインは栓を奥側にして
入れてください。

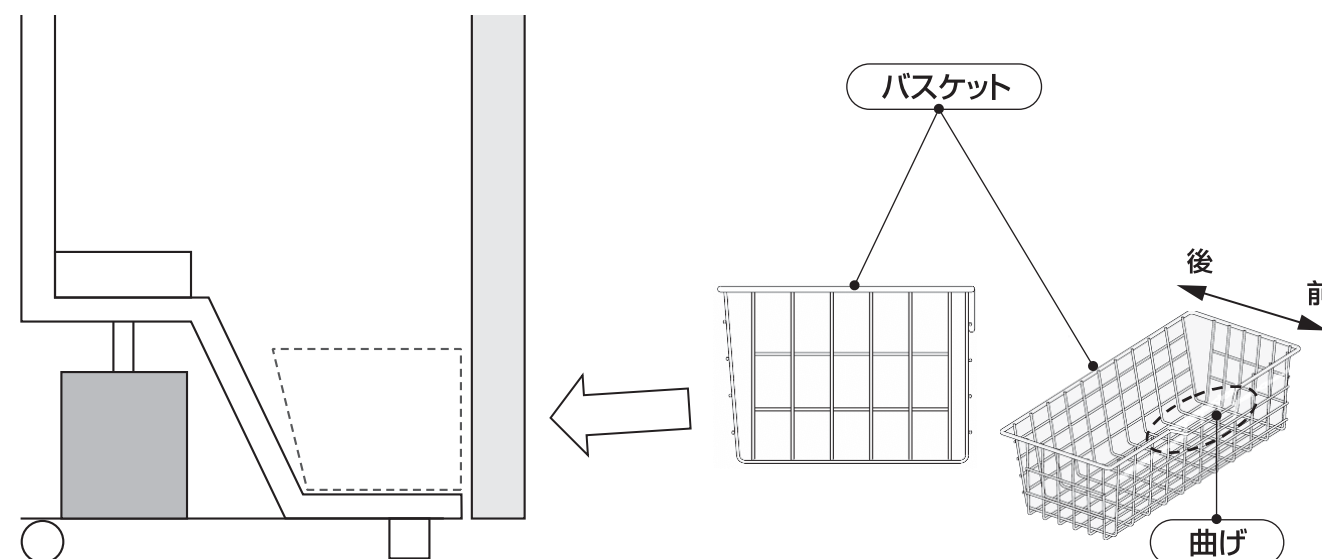


前後の金具は6個の穴が
見える位置まで移動可能です。



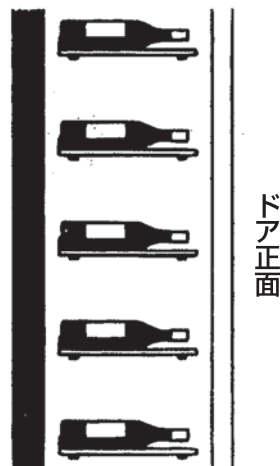
バスケットを設置するとき

上面に曲げがある方を手前に持って庫内に設置してください。



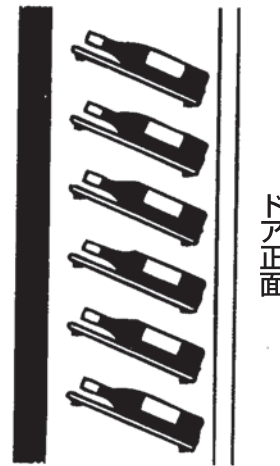
ワイン保存のしかた

棚網を水平にしてワインを保存するときは、ワインの栓を手前にする。



棚網を斜めにしてワインを保存するときは、ワインの栓を奥にする。

- 栓を手前にすると、ワインがすべり落ちることがあります。



お知らせ

- ワインの種類・店頭での保存状態・長期間の保存などによって、ビンの底に「澱(おり)」が発生することがありますが、害はありません。
- ワインを長期間保存すると、ラベルにカビが発生することがあります。これは高温湿度の環境下に起こることであり、ワインにとっては好ましい状態です。保存の前に、ラベル部分にラップを巻き付け、ラベルが空気に触れないようにするとカビの発生が防げます。

お願い

- 庫内や棚網にカビが発生することがありますので、定期的に乾拭きしてください。
- ビンを乾拭きしてから保存してください。意外と多くの汚れが付いています。
- 庫内水受けの水はカビやホコリなどで汚れやすいため、定期的に掃除をしてください。

長期間使用されない時は

- 必ず電源プラグを抜いてください。発煙や発火などの原因となる場合があります。
- 庫内清掃後は(カビ・臭いを防ぐため)2～3日扉を開けて庫内を乾燥させてください。

お手入れと点検

警告

製品に直接、水をかけないこと
ショート・感電の原因になります。



水掛け禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理は行なわないこと

分解・修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、修理に不備があると感電・火災等の原因になります。



分解禁止

いかなる場合も改造は行なわないこと

改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



改造禁止

注意

掃除をするときや点検のときは必ずメインスイッチを『OFF(切)』にしてから電源プラグを抜くこと

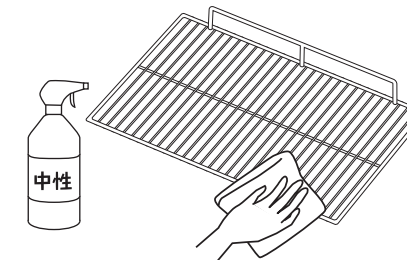


電源プラグをコンセントから抜く

感電やファンによるケガ、ヒーターによる火傷の原因になることがあります。

お願い

- 棚網
取り外して水拭き、または水洗いしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を入れたぬるま湯でまる洗いしてください。



- クレンザー、酸類、ベンジン、ガソリン、シンナー、アルカリ性洗剤、塩素系殺菌消毒剤(次亜塩素酸ナトリウムなど)、熱湯などは使わないでください。



(製品のプラスチック・金属類を傷めることがあります。)

- 内外装
乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れのひどいときは、ぬるま湯か水でうすめた食器用の液体洗剤をしみこませた布で拭いてください。外装はクレンザーやタワシなどで磨かないでください。傷がつかます。

- 露がついたら……
キャビネット表面に露がつきましたら、1日1回程度、柔らかい布で拭き取ってください。露がついたまま放置しておきますとキャビネット表面に錆やシミが発生しますのでキャビネット表面の手入れを良くしてください。

- 扉パッキン
パッキンはいつもきれいにしておいてください。食品のカスや汁などをつけたまま使いますと早くいたみます。

- 電源プラグを抜いてもしばらくはファンなどが動いていますので、3分以上待ってから点検・掃除を始めてください。

- 電源プラグを抜いた後は、点検・清掃中に誤って差し込むことがないように手元に置いてください。

- 電気装置や内部配線には絶対触らないでください。

- 洗剤を使った後は、洗剤分が残らないように拭き取ってください。

注) 溶剤を含む洗剤(例えばマジックリン等)は使用しないでください。

樹脂部分が劣化し、クラック・割れが発生する場合があります。お手入れをする場合は、ぬるま湯か水でうすめた食器用の液体洗剤をしみ込ませた布で拭いた後、乾いた布で仕上げてください。

修理を依頼する前に

⚠ 注意

異常時はメインスイッチを『OFF(切)』にしてから電源プラグを抜くこと



異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜く

製品に異常が生じたときは次の点をお調べになり、できればいつ、どのような状況において不具合が発生する／したかをご確認ください。以上をお調べになり、それでも具合が悪い時は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご相談ください。

なお、ご相談されるときはこの製品の型名・製造番号(No.)および、お買い上げ時期をお知らせください。

このようなとき	お調べください
全く冷えないとき (運転しないとき)	●電源プラグがはずれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●電圧が低くありませんか。 ●配線ブレーカーやヒューズが切れていませんか。
よく冷えないとき	●温度調節器の設定は適正ですか。 ●扉の開閉がひんぱんではありませんか。 ●扉はピッタリしまっていますか。 ●品物が入りすぎていませんか。 ●日光の直射をうけていませんか。 ●まわりの風通しはよいですか。
冷えすぎるとき	●温度調節器の設定は適正ですか。 ●周囲の温度が5℃以下ではありませんか。
扉および外装などに露がつくとき	●扉は完全に閉まっていますか。 ●梅雨、夏期および雨の日など湿気の多い日には露がつくことがあります。これは故障ではありません。ときどき拭きとってください。 ●内部が冷えすぎていませんか。
騒音がするとき	●床は平らで安定していますか。 ●水平にしっかり据え付けてありますか。 ●製品本体とまわりの他のものとふれあっていませんか。 ●機械室の中に異物が挟まっていませんか。

庫内温度／設定表示が下記になった場合の対応

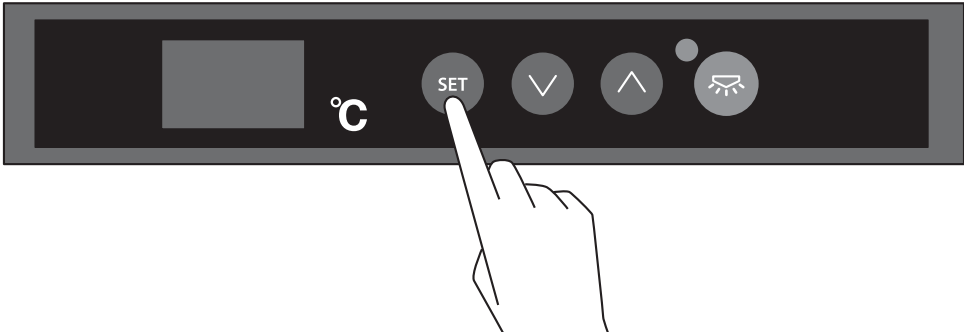
表示	説明	警報ブザー
dF	霜取りに入っていることを示します。霜取りが終われば、庫内温度表示にもどります。	OFF
EO、-EO E1、-E1	庫内温度調節用部品の不良です。表示がでた場合は、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご相談ください。 警報ブザーでお知らせします。 止め方は下記をご参照ください。	ON
LH	庫内温度が高温警報温度設定値より高い状態が続いた場合に表示されます。警報が表示されてしばらく経っても表示が消えない場合、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご相談ください。 (下記に補足があります。) 警報ブザーでお知らせします。 警報ブザーの止め方は下記をご参照ください。	ON
Lo	庫内温度が低温警報温度設定値より低い状態が続いた場合に表示されます。警報が表示されてしばらく経っても表示が消えない場合、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご相談ください。警報ブザーでお知らせします。警報ブザーの止め方は下記をご参照ください。 止め方は下記をご参照ください。	ON

警報内容の補足

- 庫内温度異常(高温警報「LH」)
扉の開閉が頻繁である場合、扉の開放時間が長い場合、多量のワインを入れた場合には、扉を閉めた後にしばらくしてから警報が作動する場合があります。また表示温度が一時的に高くなる事がありますが、これは機器の故障ではありません。扉を開けている時に冷えた空気が、冷えていない空気と入れ替わり、扉を閉めてから冷えていない空気が循環しはじめるためです。
15～30分程度経過して庫内温度が冷えてくると警報表示は解除されます。

警報ブザーを止めるには

- 警報ブザーが作動した場合は、SETボタンを押すとブザー音を止める事が出来ます。
※ブザー音が消えただけで、警報自体が解除された訳ではありません。
各種警報表示が続く場合、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご相談ください。



移設・廃棄・譲渡

移設

警告

移設は、販売店または専門業者に相談すること

据え付け不備があると水漏れ、感電、火災等の原因になります。



専門業者

- 転居の際は住所変更先をお買い上げの販売店へご連絡ください。
- 長距離の運搬移動の際には厳重に荷造して、横積み・逆積みなどしないようにしてください。

廃棄

警告

廃棄は専門の業者に依頼すること

放置しますと幼児が閉じこめられるなど事故の原因になります。



専門業者

製品の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉を密閉できないようにすること



専門業者

幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。

- 必ず、蝶番または錠の所を壊して扉が密閉できないようにしてください。
- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインセラーを廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化料金(リサイクル料)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
- 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、一般廃棄物として、廃棄・放置されますと違法行為となり、罰則が課せられます。
- 幼児が遊ぶような所には放置しないでください。

譲渡

警告

譲渡の際はこの取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること



注意

新しく所有者となる方が安全で正しい使い方を知るために必要となります。

保証とアフターサービス

保証書(後日発行)

- このワインセラーの「保証書」は添付の保証登録カードに基づいて発行されます。
- 必要事項をご記入の上、必ずご投函、もしくはホームページからのオンライン書き込みにて登録ください。
- 保証書を受け取られましたら、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証は通常のお手入れや取り扱いが行なわれていることが前提になります。
- このワインセラーの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。(ただし冷凍サイクルは3年間です。)その他くわしくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ワインセラーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後9年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談や不明な点は、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご相談ください。なお、所在地は添付一覧表をご参照ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源プラグをコンセントから抜いてから、お買い上げの販売店、またはフォルスタージャパンにご連絡ください。なお、修理は専門の技術が必要です。また、ワインなどの収容物の補償はいたしません。製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときには

- 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 保証期間終了後の点検・修理責任は、製品を所有される方にあります。

ご連絡していただきたい内容

品名	ワインセラー「ロングフレッシュ」		
形名	<例> ST-407FGⅡ		
お買い上げ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください		
お名前	電話番号	訪問ご希望日	
便利メモ	販売店名		
	電話番号		

販売店名を記入されておくと便利です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

フォルスタージャパン

双日マシナリー株式会社

- ◆ 電話 03-6259-5880
- ◆ FAX 03-6259-5890
- ◆ e-mail info@forster.jp
- ◆ 平日 9:30~17:30(土日祝日休)

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。